

議題2 学校給食費の収納状況について(報告)

平成20年度 学校給食費決算状況

[1]平成20年度決算

小学校・離島中学校

(単位:千円)

区分	調定額	収納額	不納欠損額	未納額	未納人数	収納率
20年度	3,025,962	3,005,733		20,229	1,103	99.3
過年度	71,568	14,238	5,264	52,066	2,412	19.9
合計	3,097,530	3,019,971	5,264	72,295	3,515	97.5

中学校・特別支援学校

区分	調定額	収納額	不納欠損額	未納額	未納人数	収納率
20年度	1,650,021	1,617,754		32,267	1,432	98.0
過年度	121,470	24,317	4,162	92,991	3,355	20.0
合計	1,771,491	1,642,071	4,162	125,258	4,787	92.7

[2]現年度収納率の推移

(単位:%)

区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
小学校・離島中学校	99.3	99.4	99.4	99.4	99.4	99.3
中学校・特別支援学校	98.3	98.3	98.3	98.1	98.0	98.0

学校給食費滞納対策の進捗状況について

1 学校給食費の現状

(1) 学校給食費の滞納状況(平成20年度決算)

区分	小学校・離島中学校		中学校・特別支援学校	
	滞納額	未納率	滞納額	未納率
20年度分	20,229千円	0.7%	32,267千円	2.0%
過年度分	52,066千円	80.1%	92,991千円	80.0%
合計	72,295千円	2.5%	125,258千円	7.3%

(2) 現年度分の収納率と年度末滞納額の推移

区分	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
小学校・離島中学校	99.4%	99.4%	99.4%	99.4%	99.3%
中学校・特別支援学校	98.3%	98.3%	98.1%	98.0%	98.0%
年度末滞納額	49,097千円	46,122千円	47,346千円	51,575千円	52,496千円

学校給食費滞納対策の効果

(平成21年3月末現在)

最終催告年度		平成19年度 (滞納額10万円以上)		平成20年度 (滞納期間6ヵ月以上)		合計	
最終催告の効果	最終催告世帯数	471	(100%)	1,093	(100%)	1,564	(100%)
		(8,414千円)	(100%)	(68,202千円)	(100%)	(141,616千円)	(100%)
	納付完了及び 納付誓約世帯 (a)	310	(65.8%)	487	(44.6%)	797	(51.0%)
		(55,486千円)	(66.5%)	(26,337千円)	(45.3%)	(81,823千円)	(57.8%)
	連絡のない世帯等	161	(34.2%)	606	(55.4%)	767	(49.0%)
		(27,928千円)	(33.5%)	(31,865千円)	(54.7%)	(59,793千円)	(42.2%)
支払督促の効果	支払督促世帯数	79		4		83	
		(16,876千円)		(521千円)		(17,397千円)	
	納付完了 (b) (和解履行中含む)	12		-		12	
		(2,294千円)		-		(2,294千円)	
	判決、裁判係属中 その他の世帯	67		4		71	
		(14,582千円)		(521千円)		(15,103千円)	
納付等効果 (a)+(b)		322	(68.4%)	487	(44.6%)	809	(51.7%)
		(57,780千円)	(69.3%)	(26,337千円)	(45.3%)	(84,117千円)	(59.4%)

支払督促世帯

最終催告の後、**連絡のない世帯等**のうち、支払督促申立済みの世帯。滞納額が特に高額な世帯や滞納期間が長期にわたる世帯から順次支払督促を実施している。

議題3 平成22年度の学校給食費について

福岡市学校給食費(日額内訳)の推移

(単位:円, %)

区分	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
小学校											
月額	3,200	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500
一食単価	185.26	202.63	202.63	202.63	202.63	202.63	202.63	202.63	202.63	202.63	202.63
主食(パン・米飯)	49.77	49.46	48.72	48.61	48.61	51.36	51.89	51.42	53.08	54.22	55.14
牛乳	36.85	38.92	38.86	38.73	38.68	38.99	39.52	39.97	40.46	40.94	44.09
おかず	98.64	114.25	115.05	115.29	115.34	112.28	111.22	111.24	109.09	107.47	103.40
(割合)	53.2%	56.4%	56.8%	56.9%	56.9%	55.4%	54.9%	54.9%	53.8%	53.0%	51.0%
中学校											
月額	3,800	4,200	4,200	4,200	4,200	4,200	4,200	4,200	4,200	4,200	4,200
一食単価	220.00	243.15	243.15	243.15	243.15	243.15	243.15	243.15	243.15	243.15	243.15
主食(パン・米飯)	57.83	56.43	55.50	55.83	55.96	79.81	61.31	59.81	63.15	63.98	65.17
牛乳	41.85	44.43	44.48	43.83	43.96	44.20	44.87	45.56	45.83	46.73	45.95
おかず	120.32	142.29	143.17	143.49	143.23	119.14	136.97	137.78	134.17	132.44	132.03
(割合)	54.7%	58.5%	58.9%	59.0%	58.9%	49.0%	56.3%	56.7%	55.2%	54.5%	54.3%

小学校【平成12年度献立における給食費比較】

※H12nd献立をH12ndとH21nd価格で比較(単位:円)

月	平成12年度			平成20年度			平成21年度			上昇率 (%)
	月額	1食単価	1食単価 差額	月額	1食単価	1食単価 差額	月額	1食単価	1食単価 差額	
給食回数	15	208.25	9.26	15	217.51	9.26	15	210.60	2.35	1.1
4月	3,123.80	208.25	9.26	3,262.61	217.51	9.26	3,158.95	210.60	2.35	1.1
5月	3,960.38	198.02	21.54	4,391.18	219.56	21.54	4,371.72	218.59	20.57	10.4
6月	4,280.59	194.57	23.60	4,799.77	218.17	23.60	4,561.74	207.35	12.78	6.6
7月	2,150.97	195.54	16.86	2,336.42	212.40	16.86	2,349.28	213.57	18.03	9.2
9月	3,730.37	196.34	19.81	4,106.93	216.15	19.81	4,155.88	218.73	22.39	11.4
10月	4,344.64	206.89	22.68	4,820.99	229.57	22.68	4,710.72	224.32	17.43	8.4
11月	4,188.95	209.45	21.05	4,610.02	230.50	21.05				
12月	3,023.67	215.98	17.26	3,265.29	233.24	17.26				
1月	3,457.37	216.09	9.61	3,611.15	225.70	9.61				
2月	4,024.10	211.79	15.50	4,318.42	227.29	15.50				
3月	2,634.44	202.65	21.13	2,909.17	223.78	21.13				
計・平均	38,919.28	204.84	18.49	42,431.95	223.33	18.49	23,308.29	215.55	10.71	8.0
			4~10月上昇率			4~10月上昇率		4~10月上昇率		
			9.9			9.0				

21年度 23,308.29
20年度 23,717.90
12年度 21,590.75

中学校【平成12年度献立における給食費比較】

月	平成12年度			平成20年度			平成21年度			上昇率 (%)
	月額	1食単価	1食単価 差額	月額	1食単価	1食単価 差額	月額	1食単価	1食単価 差額	
給食回数	15	230.62	30.8	15	261.41	30.8	15	255.55	24.92	10.8
4月	3,459.33	230.62	30.8	3,921.22	261.41	30.8	3,833.18	255.55	24.92	10.8
5月	4,724.10	224.96	29.3	5,340.28	254.30	29.3	5,358.78	255.18	30.22	13.4
6月	4,767.60	227.03	30.3	5,404.04	257.34	30.3	5,383.15	256.34	29.31	12.9
7月	2,740.28	228.36	33.2	3,139.05	261.59	33.2	3,129.04	260.75	32.39	14.2
9月	5,335.50	254.07	16.6	5,685.06	270.72	16.6	5,833.02	277.76	23.69	9.3
10月	5,171.48	246.26	17.4	5,536.16	263.63	17.4	5,531.61	263.41	17.15	7.0
11月	4,265.66	236.98	22.4	4,669.05	259.39	22.4				
12月	3,523.73	251.70	30.1	3,945.39	281.81	30.1				
1月	4,252.73	265.80	43.2	4,944.34	309.02	43.2				
2月	4,204.01	221.26	27.0	4,716.85	248.26	27.0				
3月	3,150.57	242.35	14.0	3,332.74	256.36	14.0				
計・平均	45,594.99	239.97	26.5	50,634.18	266.50	26.5	29,068.78	269.16		11.0
			4~10月上昇率			4~10月上昇率		4~10月上昇率		
			10.8			10.8				

21年度 29,068.78
20年度 29,025.81
12年度 26,198.29

政令市学校給食費の状況(平成21年4月)

(単位:円)

都市名	小学校		中学校		改定年月日	備 考
	基礎月額	一食単価	基礎月額	一食単価		
札幌市	3,650	221.56 225.41 229.23	4,400	275.77	H21.4	改定歴 平成20年4月,平成15年4月 今回上げ幅 小学校～日額 8.40円増 中学校～日額 9.72円増
仙台市	4,000	225.00	4,400 ～4,600	268.00	H11.4	
さいたま市	3,800	232.22	4,500	286.00	H14.4	
千葉市	3,900 4,200	248.00 266.00	4,500	282.00	H10.4	
川崎市	3,650 3,850 4,050	220.00 230.00 240.00	ミルク給食		H21.4	前回改定平成10年4月 今回上げ幅 小学校～日額20.00円増
横浜市	4,000	235.29	-	-	H21.1	前回改定 平成10年11月 上げ幅 月額300円, 日額14.09円
新潟市	4,573	266.15	5,522	326.59	H21.4	毎年改定 平成21年度は前年並み
静岡市	4,075	249.00	4,730	289.00	H21.4	前回改定平成18年4月 今回上げ幅 小学校～日額18.00円 中学校～日額14.00円
浜松市	4,294	253.00	5,230	305.00	H21.4	前回改定平成17年4月 今回上げ幅 小学校～日額14.00円 中学校～日額20.00円
名古屋市	3,800	229.67	4,300	276.61	H21.4	前回改定平成12年1月 今回上げ幅 小学校～日額20.43円 中学校～日額22.27円
京都市	4,300	240.10	5,200	290.35	H21.4	前回改定平成18年4月 今回上げ幅 小学校～日額16.75円 中学校～日額30.35円
大阪市	3,553 3,604 3,655	209.00 212.00 215.00	-	-	H21.4	前回改定平成16年4月 今回上げ幅 小学校～日額 7.30円増
堺市	3,400 3,485 3,570	200.00 205.00 210.00	-	-	H17.4	
神戸市	3,900	233.00	-	-	H19.4	前回改定平成12年4月 H19上げ幅 小学校～日額17.78円増
岡山市	各校設定	241.00 241.00 241.00	各校設定	289.00	H20.4	
広島市		220.00		265.00	H20.11	前回改定平成10年4月 H20.11上げ幅 小学校～日額20.00円増 中学校～日額25.00円増
北九州市	3,500	208.00	4,500	260.00	小学校H12.4 中学校H21.4 (新設)	※中学校は、平成21年4月完全給食開始
福岡市	3,500	202.63	4,200	243.15	H12.4	

小学校 政令指定都市の主食・牛乳・おかずの割合

都市名	単価内訳表					割合				
	1食単価	パン・米飯	牛乳	おかず等	その他	パン・米飯	牛乳	おかず等	その他	
札幌市	225.41	54.09	39.06	132.26		24.00	17.33	58.68		100.00
仙台市	225.00	61.66	43.43	119.91		27.40	19.30	53.29		100.00
さいたま市	232.22	46.84	42.02	143.36		20.17	18.09	61.73		100.00
千葉市	257.00	54.43	45.15	157.42		21.18	17.57	61.25		100.00
川崎市	230.00	39.00	44.25	146.75		16.96	19.24	63.80		100.00
横浜市	235.29	52.79	44.00	138.50		22.44	18.70	58.86		100.00
新潟市	266.15	55.93	44.98	164.68	0.56	21.01	16.90	61.87	0.21	100.00
静岡市	249.00	65.83	43.21	139.96		26.44	17.35	56.21		100.00
浜松市	253.00	49.59	45.37	158.04		19.60	17.93	62.47		100.00
名古屋市	229.67	50.12	45.51	134.04		21.82	19.82	58.36		100.00
京都市	240.10	47.59	19.82		
大阪市	212.00	45.98	50.01	116.01		21.69	23.59	54.72		100.00
堺市	205.00	45.34	49.97	104.74	4.95	22.12	24.38	51.09	2.41	100.00
神戸市	233.00	50.50	46.90	123.44	12.16	21.67	20.13	52.98	5.22	100.00
岡山市	241.00	56.89	44.39	139.72		23.61	18.42	57.98		100.00
広島市	220.00	58.00	43.00	119.00		26.36	19.55	54.09		100.00
北九州市	208.00	58.00	44.00	106.00		27.88	21.15	50.96		100.00
福岡市	202.63	55.14	44.09	103.40		27.21	21.76	51.03		100.00

中学校 政令指定都市の主食・牛乳・おかずの割合

都市名	単価内訳表					割合				
	1食単価	パン・米飯	牛乳	おかず等	その他	パン・米飯	牛乳	おかず等	その他	
札幌市	275.77	63.53	39.06	173.18		23.04	14.16	62.80		100.00
仙台市	268.00	70.10	43.43	154.47		26.16	16.21	57.64		100.00
さいたま市	286.00	55.85	42.02	188.13		19.53	14.69	65.78		100.00
千葉市	282.00	66.94	45.15	169.91		23.74	16.01	60.25		100.00
新潟市	326.59	65.78	44.98	215.19	0.64	20.14	13.77	65.89	0.20	100.00
静岡市	289.00	80.88	43.21	164.91		27.99	14.95	57.06		100.00
浜松市	305.00	60.88	45.37	198.75		19.96	14.88	65.16		100.00
名古屋市	276.61	45.51	16.45		
京都市	290.35	47.59	16.39		
岡山市	289.00	67.01	44.39	177.60		23.19	15.36	61.45		100.00
広島市	265.00	68.00	43.00	154.00		25.66	16.23	58.11		100.00
北九州市	260.00	68.00	44.00	148.00		26.15	16.92	56.92		100.00
福岡市	243.15	65.17	45.95	132.03		26.80	18.90	54.30		100.00

平成20年度給食費検討委員会(議事録要旨)

1. 平成20年度給食費検討委員会要綱…別紙1

2. 平成20年度給食費検討委員名簿……別紙2

3. 開催日

第1回(11月25日)

- ①福岡市立学校給食費に関する検討の必要性等
- ②現状と問題点の整理

第2回(12月10日)

- ①給食費の改定について

第3回(12月25日)

- ①福岡市立学校給食費の改定の考え方について

4. 議事録要旨

(1) 値上げ額について

- 小学校は米飯が高いが中学校はパンが高い。安い方にウェイトをもっていけば額が抑えられるのではないか。
- 物価の上昇に応じて値上げすることが望ましいのではないか。そういう仕組みをつくるのも一つの方法ではないか。
- 事務局案で比較すると450円上がるのと250円上がる案を見て、250円が良いと思った。250円で現状よりも良くなるのであれば250円の方が良い。
- 物価上昇を反映した額を打ち出した方がいいのではないか。
- いきなり450円も上がると情的に厳しい。300円程度ならしょうがないと思える。
- 一気に4000円に近くなってしまうとすごく上がったような印象を受ける。
- 値上げは出来る限り低い方が助かる。
- 無理に値上げ額を抑えるのではなく、僅かな差であれば子供に楽しみが出来るようにしてほしい。
- 値上げ額は300円が妥当ではないか。
- 300円の値上げ額だと19年度くらいの状態に戻せる。
- 現在の価格から300円の値上げは随分抑えた額なのではないかと思う。

(2) 食育について

- 給食費が厳しくなってくると米飯給食の回数を増やしたり、日本型食生活を推進する食育活動への支障となる。
- 給食は大切な教材の一つなので食育の観点から食材の選択が厳しくなるのは望ましくない。
- 食育を推進する上で、給食を教材として活用するためには献立内容を充実させ、楽しみに考えてもらうことが必要と考える。
- 行事食・季節食が減ってきているので、魅力ある献立を提供して欲しい。

(3) 栄養量について

- 文科省の基準が変更され、基準が大きく伸びている。工夫だけでどうにかなるものではない。
- 値上げが実施されなければ栄養量が充足できない献立しか作れなくなる。
- この価格で児童の栄養が十分保てるのかということ考えるべきである。

(4) 対応策について

- 弁当の日を作るなどして給食回数をみなおしてよいのではないか。
- 弁当の日があれば、親も子供も食べるということに興味を持ってくれるのではないか。
- 実施可能日を減らすのではなく、給食の実施日を減らして値上げを抑えられるのなら説得力のあるものではないか。
- 遠足のときの特別食で実際に持って行っている学校は少ない。家に持って帰らせている。そういう分を減らしても良いのではないか。
- 弁当の日を設ける、給食回数を考えるとあるが、共働きという家庭もあるし、学校給食本来の意味もある。価格を抑えることだけでなく、学校給食の本来の意味も一緒に考えていくべきである。

(5) 給食内容等について

- 子供のために安全・安心かつ栄養価の高い給食は重要である。
- 共働きの方も多いので給食が多い方が安心する。
- 物価が上がっているのに給食費が上がらないことに対して、内容が落ちているのではと思う方もいるはず。
- このまま給食費の据え置きを続けると、子供が食べるということにモチベーションを保てなくなるのではないか。
- 給食費が上がらないかわりにデザート等が減ると言ったら保護者が騒然となった。保護者は子供の気持ちを理解しているから児童だけでなく保護者からも反発がくるのではないか。

(6) 値上げするにあたっての意見等

- 栄養士や調理業務員の努力や取り組みを知ってもらえば値上げについて反対する人はいないのではないか。
- 給食費を未納する人がいる中で給食費が上がるということについて不公平感を感じる方もいるのではないか。
- 栄養基準が変更されたことで、現状のままでは栄養基準が満たせなくなるのではないか。食の安全・安心の面でもこの基準を満たすためには値上げをした方が良い。
- 給食費を上げるならタイミングは今だと思う。
- 北九州市が上げない状況で福岡市が給食費を上げるのか。
- 過去の改定から見て、年々1食あたりの副食の構成比が減っていく傾向がある。前回の平成12年度の改定後の副食の構成比に比べると抑えているが、副食の構成比が減っていくことを考えるとこの額の改定で耐えられるのか。
- 値上げをするという案が議会に通ると良いと思う。

(7) その他

- 給食費を値上げするならば、物価の上下で金額を変更するのは良くないのではないか。一度改定したら数年は続けるべきである。
- 物価の上昇を反映すると、給食費が上がったり下がったりするので保護者が不安に思うのではないか。

(8) 報告

- 本日の意見を教育委員会事務局に報告して方向性の案をまとめ、その後教育委員会並びに議会の意見を伺いながら、給食費の額の決定をしていきたい。なお、現在、雇用状況・経済状況等が厳しさを増している状況にあり、決定にあたっては総合的な判断が求められると考えている。

福岡市学校給食費改定の推移

(単位:円, %)

区 分		S46.4-48.3	S48.4-49.9	S49.10-52.3	S52.4-56.5	S56.6-60.3	S60.4-H3.3	H3.4-12.3	H12.4-
小学校	月額	950	1,300	1,700	2,300	2,700	2,900	3,200	3,500
	引上額		350	400	600	400	200	300	300
	引上率		36.8%	30.8%	35.3%	17.4%	7.4%	10.3%	9.4%
	一食単価	55.00	75.26	98.42	133.16	156.32	167.89	185.26	202.63
中学校	月額		1,700	2,200	2,700	3,200	3,450	3,800	4,200
	引上額			500	500	500	250	350	400
	引上率			29.4%	22.7%	18.5%	7.8%	10.1%	10.5%
	一食単価		98.42	127.30	156.32	185.26	199.74	220.00	243.15

福岡市立学校給食費の改定の考え方について

2008. 12.25

改定時期 (改正手続き)	
学校区分	
給食目標	
設置者負担	法律上の負担区分
保護者負担	法律上の負担区分 市費負担化 福岡市保護者負担
食材料費に 影響を及ぼす 主な制度的要因	消費税改定 外国産食材使用 地産地消推進 米飯給食推進
基本的な社会経済情勢	
改定の主な理由(必要性等)	
学校区分	
食材料費上昇額 (率)	改定年→前年 前年→検討年 小計 検討年→改定年 合計
国庫補助削減 影響額	
給食回数の見直し 献立上の工夫等	
基準給食費	回数 月額 1食単価 ※引上率 改定後 改定前 差引 ※引上率

【平成12年4月改定】 ◎平成3年～11年:9年経過→10年目改定
(学校給食管理規程に基づき教委にて決定→関係部門へ説明)

小学校 (特別支援学校小学部含む)	中学校 (特別支援学校中学部・高等部含む)								
【学校給食法第2条】									
① 日常食事への正しい理解と望ましい習慣を養う ② 学校生活を豊かにし、明るい社交性を養う ③ 食生活の合理化・栄養改善・健康増進を図る ④ 食糧の生産・配分・消費への正しい理解に導く									
・施設・設備経費 ・施設・設備に要する修繕費 ・給食従事職員人件費 ・食材料費 ・光熱水費 ・その他の経費 ・光熱水費 ・その他の経費 ・食材料費相当額									
・平成9年:3%→5%(消費税1%+地方消費税1%) ・目標:週3回とし、回数拡大を図ってきた(小:2.0回・中:2.5回→3回未満のため補助H10廃止(2年繰上)) ・平成2年のバブル経済崩壊から立ち直りかけた矢先の平成9年に消費税改定実施 ・景気回復の腰折れ状況の経済情勢 ・臨時行政調査会等による国家歳出予算の見直し→給食材料費への補助削減									
※消費税影響等からの食材料物価上昇+国庫補助削減→改定回避不能(基準栄養量・標準食品群摂取)									
小学校 (特別支援学校小学部含む)	中学校 (特別支援学校中学部・高等部含む)								
主食	牛乳	副食	食材料物価	月額	主食	牛乳	副食	食材料物価	月額
		※推計→	5.70%				※推計→	5.70%	
		※推計→	0.10%				※推計→	0.10%	
		※推計→	5.81%				※推計→	5.81%	
		※推計→	0.10%				※推計→	0.10%	
			5.91%	189.12円				5.91%	224.58円
▲6.36円	▲0.03円	→→→	3.45%	110.37円	▲12.12円	▲0.035円	→→→	5.53%	209.95円
			9.36%	299.49円				11.44%	434.53円
190回	【増減ナシ】→190回				190回	【増減ナシ】→190回			
3,200円	【+300】→3,500円				3,800円	【+400】→4,200円			
185.26円	【+17.37】→202.63円				220.00円	【+23.15】→243.15円			
	【9.37%】					【10.52%】			
1食単価	給食回数	年額	納付回数	月額	1食単価	給食回数	年額	納付回数	月額
202.63	×190回	38,500	÷11回	3,500	243.15	×190回	46,200	÷11回	4,200
185.26	×190回	35,200	÷11回	3,200	220.00	×190回	41,800	÷11回	3,800
17.37		3,300		⇒300	23.15		4,400		⇒400
9.37%		9.37%		9.37%	10.52%		10.52%		10.52%

増加算定月額→ 299.49円(百円単位四捨五入) 増加算定月額→ 434.53円

【平成21年4月改定(案)】 ◎平成12年～20年:9年経過→10年目改定
(給食費検討委員会において引上案調製→予算案化→市議会審議・決定)

小学校 (特別支援学校小学部含む)	中学校 (特別支援学校中学部・高等部含む)								
【改正学校給食法第2条:平成21年4月1日施行】									
① 適切な栄養摂取による健康増進を図る ② 日常食事への正しい理解と健全食生活への判断力・望ましい習慣を養う ③ 学校生活を豊かにし、明るい社交性・協同の精神を養う ④ 自然の恩恵への理解・生命自然尊重精神・環境保全寄与態度を養う ⑤ 人々の様々な活動への理解・勤労を重んじる態度を養う ⑥ 我が国・各地域の伝統的食文化への理解を深める ⑦ 食料の生産・流通・消費への正しい理解に導く									
左同 左同 左同 左同 左同 左同 左同									
・平成18年度中途から、中国産の冷凍野菜は使用しないこととした ・平成18年度から、「市内産農産物学校給食活用協議会」を設置し地産・地消の推進を図っている ・目標:週4回とし、回数拡大を図っていく(当面21年から小:2.5回→3.0回化) ・長期に及ぶ景気回復実感の乏しい経済成長過程 ・世界的投機余剰資金の石油や穀物類への過剰投資による小麦価格や油脂類の急騰 ・米価金融破綻に伴う世界的同時不況の様相 ・日本国内における食品偽装や外国産食材の農薬等汚染事件の続発 ・一般家庭の食費負担の増加									
※小麦・油脂類等の給食物資価格急騰+パン・牛乳価格改定予定→改定回避不能(前回+食育推進)									
小学校 (特別支援学校小学部含む)	中学校 (特別支援学校中学部・高等部含む)								
主食	牛乳	副食	食材料物価	月額	主食	牛乳	副食	食材料物価	月額
		※推計→	3.66%	128.10円			※推計→	4.74%	199.08円
			5.86%	205.10円				6.58%	276.36円
			9.52%	333.20円				11.32%	475.44円
2円UP	2円UP	(考慮無)	4円UP	69.09円	2円UP	2円UP	(考慮無)	4円UP	69.09円
			11.49%	402.29円				12.97%	544.53円
※「ゆとり教育の見直し」に伴う授業時間増加予定等のもと、給食回数の見直しは保留									
【主なもの: ① 主食量見直し ② 自校炊飯回数増加 ③ 個付け回数減少】									
190回	【増減ナシ】→190回				190回	【増減ナシ】→190回			
3,500円	【+300】→3,800円				4,200円	【+300】→4,500円			
202.63円	【+17.37】→220.00円				243.15円	【+17.38】→260.53円			
	【8.57%】					【7.14%】			
1食単価	給食回数	年額	納付回数	月額	1食単価	給食回数	年額	納付回数	月額
220.00	×190回	41,800	÷11回	3,800	260.53	×190回	49,500	÷11回	4,500
202.63	×190回	38,500	÷11回	3,500	243.15	×190回	46,200	÷11回	4,200
17.37		3,300		⇒300	17.38		3,300		⇒300
8.57%		8.57%		8.57%	7.14%		7.14%		7.14%

増加算定月額→ 274.19円(百円単位四捨五入) 増加算定月額→ 345.45円

① 政令市・都市圏とも大半が百円単位の月額としていること
 ② 小学校に米飯給食の拡大を行うこと
 ③ 現下の経済情勢に鑑み、経済的負担がより大きい中学校については、今回は特に引上幅の抑制が必要と考えられること
 以上の事情等を総合的に勘案し、小・中ともに300円の引上げとする。